

2018年10月号

やこまき社協だより



ふれあいネットワーク

発行 社会福祉法人 小牧市社会福祉協議会

〒485-0041 愛知県小牧市小牧五丁目407番地 TEL (0568) 77-0123 FAX (0568) 75-2666
ホームページ:<http://www.k-net.or.jp/-shakyo/> メール:shakyo@k-net.or.jp
ブログ:<http://komakishishakyo.blog.fc2.com/>

小牧市社協

検索

この社協だよりは、共同募金配分金によって作成しています。

目の不自由な方のために声のボランティア「かっこう」が声の社協だよりを貸し出し、点訳グループ「たんぽぽ」が点字の社協だよりを送付しております。
〈お問い合わせ先〉小牧市社協ボランティアセンター（TEL77-0636(直)）



…このマークは共同募金配分金や社協会費を活用している事業です。



やってみよう！介護のシゴト

～変わっています 介護の職場～



皆様は介護の仕事にどのようなイメージをお持ちでしょうか？

「大変そう」「きつい割に給料が安い」「いつも人手不足」等々、どちらかというと仕事として魅力を感じる人は、少ないかもしれません。

今回の特集のために、介護の仕事をしている人から生の声をいただきました。また、現在の介護の職場の状況や、職場環境を良くするための様々な試みの紹介から、介護についてのマイナスイメージが「新され、介護の仕事に可能性と魅力を感じていただければ…」

「ホントは介護の仕事に関心があったけれど…」

そんなあなたに読んでほしい特集です。



市内の小規模多機能型居宅介護サービス事業所で働く
右:富田景子さん(介護職歴16年)
左:戸松加恵さん(介護職歴14年)

素顔の介護職員

ママが多いからね日々の気持ちで協力し合っています。

◆働きやすい職場とは？ 働き甲斐は？

ヘルパー一人ひとりと密なコミュニケーションが取れている感じですね。1)利用者様から「ありがとうございます」と言わると元気が出ますね。

◆今後のキャリアの描き方は？

できることを増やしていく感じですね。その結果がキャリアアップになれば…。



市内のヘルパーステーションで働く
大池一菜さん(介護職歴13年)

「やりたい」とを増やしていきたい

ママが多いからね日々の気持ちで協力し合っています。

◆働きやすい職場とは？ 働き甲斐は？

ヘルパー一人ひとりと密なコミュニケーションが取れている感じですね。1)利用者様から「ありがとうございます」と言わると元気が出ますね。

◆今後のキャリアの描き方は？

できることを増やしていく感じですね。その結果がキャリアアップになれば…。

管理的立場の職員からのメッセージ

働く人の定着のための事業者の工夫

市内には大小さまざまな介護施設があります。今回はいくつかの施設(法人)による家・介護ステーションひまわり・小牧市社会治理(氣)の管理職の方にお話を伺いました。それぞれの事業者で、工夫して取り組まれている内容について紹介します。

◆新任職員の育成のための工夫

家に帰れば主婦なので家庭のことを行います。犬の散歩や朝のランニングを続けていて自分の時間にしています。

◆新任職員の育成のための工夫

まずはやってみてもいいしますが、ほつたらかしにはしませんし、「私のやり方に従つて」ではなく、一緒に考えて共に解決策を

◆介護の仕事を続ける理由

事務の仕事より自分に向っていねじり、高齢の方に関わることの仕事が天職です。

◆働きやすい職場とは？ 働き甲斐は？

家族で出掛けるのがリフレッシュになります。

◆働きやすい職場とは？ 働き甲斐は？

20代～40代と年齢が若く、働く

◆介護職員の平均賃金の変化

	平成28年9月	平成29年9月	差
平均時給	1,090円	1,110円	+20円↗
平均月給	232,560円	260,420円	+27,860円↗

※月の平均給与は勤務一年目の数値です。

<厚生労働省の平成29年度介護従事者待遇状況等調査結果より>

◆職種別平均年齢

訪問介護員	53.3歳
介護職員	43.8歳
全 体	46.8歳



◆勤続年数

訪問介護員	5.3年
介護職員	4.9年
全 体	5.3年

<公益財団法人介護労働安定センターの平成28年度介護労働実態調査より>

◆現在の仕事を選んだ理由(上位4つ)

- ・働きがいのある仕事だと思ったから 52.4%
- ・資格、技能が活かせるから 38.3%
- ・今後もニーズが高まる仕事だから 31.9%
- ・人や社会の役に立ちたいから 31.5%

◆労働条件等の悩み、不安、不満等(上位4つ)

- ・人手が足りない 53.2%
- ・仕事内容のわりに賃金が低い 41.5%
- ・有給休暇が取りにくい 34.9%
- ・身体的負担が大きい(腰痛や体力の不安) 29.9%

- ◆福利厚生の充実 向上
- ◆職員のモチベーションの維持。
- ◆職員ひとり一人にどのような目標を持つてもらうかを意識しています。
- ◆5年以上継続して勤務する職員で、国内外の社員旅行への参加を希望する者に対して、一定の期間を置いて、法人がその費用を支援しています。そのほか、

会社の費用負担で所属する全てのホームヘルパーが喫痰吸引の研修を受講します。必要な医療知識も学んでプロ意識を持つて業務に取り組んでもらっています。

介護福祉士や社会福祉士をはじめ、介護職員初任者研修等の資格を取得できた職員へ、取得に際しての費用の一部を支援します。

◆職員の知識と技術のレベル アップの支援

見出すようにしています。
仕事をしながら覚えていた
だけことが主ですが、勤務開始
後しばらくはマンツーマンでフォ
ローします。経験の浅い人には、
さらに丁寧にひと手間掛けてい
ます。

野球やサッカーの観戦チケット
の配布もあります。

◆働きやすい職場づくりとして
の取り組み

育児しながら働きやすいよ
うに、勤務シフトを工夫しなが
ら休みを取りやすくしています。

<求人について>

ここに掲載したのは市内の事業所のごく一部です。ほかにも、それぞれの事業者が工夫を凝らして人材の確保と育成に取り組んでいます。介護や福祉の仕事に興味を持たれましたら、愛知県福祉人材センター(福祉人材無料職業紹介所 052-212-5519)やハローワークにお問合せください。



福祉のお仕事

検索

<https://www.fukushi-work.jp/>

赤い羽根共同募金

～じぶんのまちを良くするしくみ～

職場や街頭などで
募金活動を行います。
ぜひご協力ください。



昨年度の使いみち (15,934千円)

◆地域福祉推進のために 7,425千円

- ・三世代交流会への助成
- ・福祉展の開催
- ・福祉映画会の開催
- ・ボランティアグループへの活動助成
- ・社協だよりの発行

◆高齢者のために 200千円

- ・老人クラブへの援助

◆障がいのある方のために 593千円

- ・趣味の作品展等の開催
- ・障がい児・者団体への援助

◆子どもたちのために 799千円

- ・子ども会や母子会への援助

◆歳末たすけあいに 3,310千円

- ・ひとり暮らし高齢者への激励
- ・障がい児・者クリスマス会への援助
- ・福祉団体・福祉施設入所者への激励

◆共同募金運動推進のために 776千円

- ・赤い羽根やポスター、チラシなど運動啓発用資材費

◆県下の福祉推進のために 2,831千円

- ・県下の福祉施設の整備費や福祉団体の事業費

10月から全国一斉に始まり、今年も地域や学校、職場、スーパー店頭など身近なところで募金活動を行っていきます。集まった募金は、子どもから高齢者、障がいのある方々も、みんなが安心して暮らせるまちづくりを進めるための財源となります。

今年の目標額

◇歳末募金 15,800千円
◇一般募金 12,800千円
◇歳末募金 3,000千円

共同募金は毎年、
目標額を決めて募金を募ります。

●その理由は…

共同募金は、いろいろでも集まつただけを配分すればよろこびのものではありません。あらかじめ事業の必要性などを検討し、配分計画を立てた上で目標額を決めて募金を行う、いわゆる計画募金です。



第70回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール

市内優秀 作品展示

●アーレ広場(アレタ桃花台)

10月1日(月)～15日(月)
11月2日(金)～8日(木)

※新店舗へ移転

●新店舗へ移転

第70回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール （小牧小・小牧中・三菱UFJ銀行）

（小牧南小・心時中・愛知銀行）

（名古屋銀・東濃信用金庫）

（北里小・東海労働金庫・小牧支店）

（村中小・JA尾張中央小牧支店）

（佐藤真紀（中3）・中京銀行小）

（小牧原小・岩崎中・中京銀行小）

（富田連美（中6）・山田連美（中6））

（佐藤左帆（中2）・佐藤瑞子（中3））

（宮口莉子（小3）・松浦誠介（小4）・安藤菜帆（中1）・打田初穂（中2））

（和氣紗希（小4）・和田大介（小5）・舟橋保陽采（中1）・舟橋裕（中2）・和氣紗希（小2）・和氣紗希（小1）・和田珠代（小6））

（柚木（小3）・松浦つづあ（小2）・永田雄（小3）・松浦つづあ（小3）・永田久玲里（小5）・機部紹良（小6）・永田牧（中1）・増田陸（中2）・森瑞穂（中3））

（木戸大介（小5）・木曾未蘭（小3）・牧内楓（小4）・馬庭千夏（小5）・牧内楓（小4）・馬庭千夏（小5）・森川煌（小6）・網田智花（小2）・森川煌（小5）・網田智花（小1）・掘田乃愛（中2）・人気紗栄（中1）・堀田乃愛（中2）・人気紗栄（中1））

（中3）・道書の部・安里幸華（小3）・高木洸希（小4）・緒方空乃（小5）・松元咲來（小6）・長谷川美月（中1）・安西選（中2）・鈴木朱理（中3））

（中3）・三井星（小2）・木曾未蘭（小3）・牧内楓（小4）・馬庭千夏（小5）・牧内楓（小4）・馬庭千夏（小5）・森川煌（小6）・網田智花（小2）・森川煌（小5）・網田智花（小1）・堀田乃愛（中2）・人気紗栄（中1）・堀田乃愛（中2）・人気紗栄（中1））

*は、県への推薦作品です。なお、金融機関での展示はありません。
★新店舗へ移転

第
41
回



福祉展

2018年

10/20.土.21.日 午前10時～

場所

小牧市公民館(市民会館となり)
(市民まつりと同時開催)

主催

第41回福祉展運営委員会
小牧市社会福祉協議会



Let's 体験! （中学生以下）

参加賞あり

【先着順】

手形アート テーマ：『想い手』

バザー

福祉施設等による
手作り品の販売

てんじ
展示

各団体、ボランティアグループ、ふれあい・いき
いきサロン、災害ボランティアセンターの紹介

たいけん
体験

アイマスク、手話、要約筆記、
おもちゃ作り、家具固定
バルーンアート
※20日(土)のみ
点字・録音(自分の声を聞く)体験
おりがみ体験
※21日(日)のみ
高齢者疑似体験
災害時口腔ケア体験

赤い羽根共同募金



20日

ふれあいひろばステージプログラム

21日

	出演内容	出演団体		出演内容	出演団体
10:00	唄って踊って 民謡ショー	森民謡会	10:00	ワイワイ和太鼓演奏	和祝太鼓
10:30	格好いい鳴子踊り 見せます！	誉高校地域ボランティア部 &本庄小わくわく土曜クラブ	10:30	紙芝居 「聞こえないってどんなこと」	手話サークル 「ふたば」
11:00	よく見てね！ 楽しいマジック	小牧マジッククラブ	11:00	歌謡ショー(舞踊含む)	藤唱会
昼休憩					
13:00	人形劇 「おっぱのつり」	おはなしの森		司会：声のボランティア「かっこう」 手話通訳：手話サークル「おてだま」 手話通訳：手話サークル「ふたば」 要約筆記：要約筆記 O. H. P 小牧	
13:30	さわやかに楽しく踊る	ボランティア 一輪八重の会			
14:00	知っています？ シオン俱楽部	シオン俱楽部			
14:30	手話で楽しく！ ドレミの歌♪♪	手話サークル 「おてだま」	14:15	人形劇、大型絵本、紙芝居	もこもこ

*内容は変更になる場合があります

第41回福祉展 出展及び協力団体(ふれあいひろば参加団体は省略)

〔出展〕小牧福祉会(いわざき授産所/本庄授産所)、すずかけ共同作業所、あいち清光会(サンフレンド/銀河/サンビレッジ)、アザレア作業所/本庄プラザ、ハートランド小牧の杜、高齢者疑似体験ボランティアグループ、おりづる、小牧市おもちゃ図書館きらら、マープルの会、点訳グループ「たんぽぽ」、ガイドヘルプ友の会、小牧市手をつなぐ育成会、小牧市肢体不自由児者父母の会、小牧熟年ボランティアクラブ、小牧市婦人奉仕団、小牧防災リーダー会、ボランティア「まどか」、こまき歯つる磨テイスターズ、ここぱりこまき、声のボランティア「かっこう」、手話サークル「おてだま」、手話サークル「ふたば」、ココボラ、パパママサポートあおぞら、要約筆記 O.H.P 小牧、尾張北部権利擁護支援センター

〔協力〕愛厚ホーム小牧苑、ゆうあい、豊寿苑、こまきの森、オーネスト小牧台、オーネスト桃花林、岩崎あいの郷、結いの郷小牧、小牧白寿苑、花梨ままはら、気ごころの家、幸の郷



各 地 で 「お助け
隊」を作
りたいと
の声も届
いており
ます。男
性会員
募集して
います。

また、被災地でのボラン
ティア活動を希望されている
方には、自宅と活動場所との
往復途上も補償されるため、
現地に行く前に加入される
ことをお勧めしています。

今、私はおじいちゃん、お
ばあちゃんを大切にしています。
なぜなら福祉実践教室の
方が教えてくれたからです。
高齢者の体験をしたとき、
思つたより目も見えないし、
耳も聞こえない。足もいたく
て、そんな毎日を過ごしてい
ることがわかりました。な
どバスや電車でお年寄りに
席をゆずるときは、耳もとで
やさしく「ここに座るわ」と
とうつてあげたいです。

ボランティア活動保険 の「ご案内」

安心して活動して

いたぐために、

「ボランティア活動中にケ
ガをした…」

「他人にケガをさせてしまっ
た…」

「物を壊してしまった…」

そんな方が一の事故に備え
て、ボランティアセンター登録
者を対象に保険の加入を勧
めています。

発達障がいつて何だらう?

私たちは、発達障がいな
ど、育てにくいお子さんの保
護者の悩みや情報交換の場
として、交流会「おしゃべり
ゆくらば」を開催しています。
また、「小牧あおぞらキャ
ラバン隊」として、発達障がい
の疑似体験などを通して、障
がいへの理解を深めてもらう
活動を行っています。

お気軽にお問い合わせく
ださい。

◆パパママサポート あおぞら 一寸奉仕しまさ

◆お困り事サポート 一寸奉仕しまさ

お試し参加者募集中! お試し参加者募集中!

◆市内の小中高校で実施 福祉実践教室 「豊かな人間性」 「共に生きる力」を育む

◆（光ヶ丘小学校6年生の感想） 高齢者疑似体験に 触れてみて

「ちょっととした手助けが欲
しい」と、生活の困り事を抱
える高齢者や障がいのある
方の手伝い活動も8年目に
入りました。この間300件
以上の依頼を頂きました。草
取り、庭木の伐採、重い家具
の移動等シニア男性チームで
取組んでいます。

また、高齢者疑似体験の内
容には

- ・車イス体験
- ・アイマスク体験
- ・要約筆記
- ・点訳
- ・手話
- ・高齢者疑似体験
- ・認知症サポート講座

 の7講座があります。

体験をする前は、体にいろ
いろ付けて少し怖かったけれ
ど、高齢者の方は、目
が見にくかったり、耳が聞こ
えづらかったり、手や足が重
たくて毎日が大変です。だか
ら、わりと苦労しているので
はないかと思いました。今度
老人ホームへ行くので、高齢
者の方にやさしく接したい
と思いました。

今、私はおじいちゃん、お
ばあちゃんを大切にしています。
なぜなら福祉実践教室の
方が教えてくれたからです。
高齢者の体験をしたとき、
思つたより目も見えないし、
耳も聞こえない。足もいたく
て、そんな毎日を過ごしてい
ることがわかりました。な
どバスや電車でお年寄りに
席をゆずるときは、耳もとで
やさしく「ここに座るわ」と
とうつてあげたいです。

ココボラ便り

今回は、声のボランティア
「かっこう」さんに取材させて頂きました。

かっこうさんは、視覚障がい者の方へ情報をお知らせするために、広報などを音訳してCDにして届ける活動をしています。

~~文章だけではなく、
写真や図、グラフの説
明も伝えることができます！~~



完成までの手順

録音したものを、

①自分で聞く



②直す（巻き戻して）

↓

③皆（他のメンバー）に聞いてもらう

↓

④直す（巻き戻して）

これを
くり返す！

これだけは欠かさない！

・月1回30分程度の練習
(発音、早口、言ふにくい)

フレーズなど)

・強弱をつけずに淡々と話す

〈編集後記〉

私は、記事を朗読する時どうして感情を入れず
あえて棒読みをしてるのか想像しても不思議でした。
しかし今回、インタビューをして、人にまつて内容のと
らえ方が違うからだと知りました。

かっこう

今回、たくさんの方の初耳、初体験があり、よい経験になりました。

リクエストに応えたい！

どのような制度、
法律があるのかを知りたい！

10月発行
第15号

法律について書かれた資料
を読み上げて、提供します！

利用者さん

利用者さんたちの目の
代わりとなり、たくさんの情
報を届けたい！

がっこうさん

そんな思いで、かっこうさんは、
少しでも街に出るきっかけにな
れば、と街の様子を実際に
歩きながらお伝えする。
「声の遊歩道」も制作しています。

担当

すずき ゴヤ なはは み
鈴木沙耶 中島なはみ
かとう まき みほ
・加藤ゆら・森小要

⑧ココボラは、高校生、大学生を中心
となすボランティア団体です！
今は10月20・21日に行われる福
祉展に向けての準備を行っています！

ボランティアセンター 0568-77-0636

ケアタウン小牧

しあわせ朝市

ケアタウン小牧(幸の郷)では、毎月第3土曜日に朝市を開催しています。

地元の新鮮野菜や地域のお花屋さん、果物屋さん、趣味の雑貨屋さんなど多数の出店があります。カフェでは美味しい手作りケーキや飲み物が楽しめます。小牧警察による地域の方とのコミュニケーションブースもあります。

お気軽にお遊びに来て下さい。

随時、出店者も募集中です。
また、午後からはカフェにて介護者同士の交流会を開催しています。



■お問い合わせ/
ケアタウン小牧
特別養護老人ホーム幸の郷
北外山字掛割8番地1 ☎71-1511



■お問い合わせ/
小牧福祉会 いわざき授産所
☎75-7450 FAX71-1335



■お問い合わせ/
すずかけ福祉会 ☎90-0111



■お問い合わせ/
社会福祉法人 あいち清光会 担当/田中
岩崎字山浦1432番地10
☎54-1111



■お問い合わせ/
老人保健施設 こまきの森
三ツ渕1945-1 ☎41-3450

小牧福祉会創立30周年

小牧福祉会

小牧福祉会は法人創立30周年を迎え、皆様に感謝とお礼を込めた記念行事を行います。

当日は、毎日新聞論説委員の野澤和弘氏による権利擁護に関する記念講演や、劇団ひと組様による人形劇(住友理工様の社会貢献活動)、施設利用者の歌と踊りや作品展示、製品紹介等を予定しています。是非ご来場下さい。

【日時】
12月1日(土)
午前9時~

【場所】
味岡市民センター講堂
及びロビー
午前…式典・記念講演
午後…人形劇等

【日時】
11月18日(日)
午前10時~

【場所】
清水屋小牧店1階
特設会場
併せてバザー物品の提供もお願いさせていただいております。

グループホームは、少人数の利用者と職員が、共に家庭的で温かい雰囲気の生活を送る安心・安全な地域生活の場です。グループホームでの生活体験を、是非この機会に体験してみてください。

【日時】
10月10日(水)
午後1時30分~

【会場】
こまきの森1Fフロア

すずかけ大バザー 開催します

すずかけ福祉会

「障害者福祉の拡充を目指して!」を合言葉に、今年もすっかり大バザーを開催させていただきます。ぜひお出かけください。

【日時】
11月18日(日)
午前10時~

岩崎に知的に障がいのある男性のグループホーム(定員5名)があり、現在4名の方が利用しています。現在空室の一室を活用してグループホームの体験利用を計画しましたので、ご希望の方はご連絡ください。

グループホームは、少人数の利用者と職員が、共に家庭的で温かい雰囲気の生活を送る安心・安全な地域生活の場です。グループホームでの生活体験を、是非この機会に体験してみてください。

サンフレンド 体験利用のお知らせ

老人保健施設 こまきの森

菊花薫る候、体力、食欲の秋です。こまきの森では、今年も秋の運動会を行います。

赤組、青組、黄組に別れ、お年寄りの方が精一杯の力を振り絞り、パン食い競争、玉入れ、風船送りなど、白熱の試合が繰り広げられます。地域の皆様、ご家族様も玉入れは自由に参戦できます。奮って参加をお待ち申し上げます。

運動会のお知らせ

こまき 社協だより

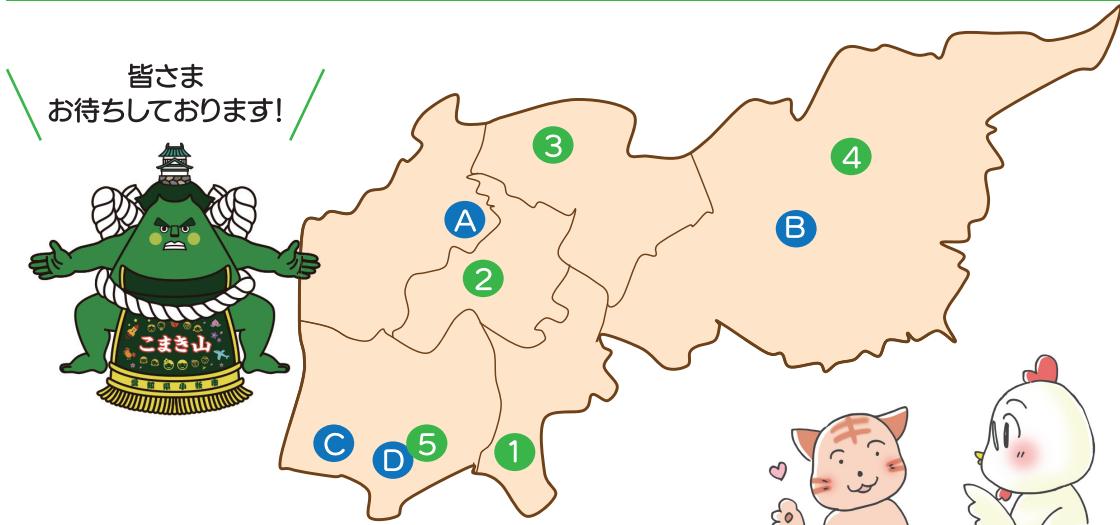
◆小牧市内「認知症カフェ」のご案内

『認知症カフェ』とは、認知症の人や家族が、地域住民や専門家とお話ししながら、情報を共有し、お互いを理解し合う場所です。カフェの担い手は、地域住民が主体であったり、施設・事業所などが主体となり運営しています。

認知症カフェは、どなたでもお気軽に参加できます。ぜひ、足をお運びください。

地域住民が主体となって運営しているカフェ

	名称	開催日	時間	場所	お問合せ先	実施主体
①	オレンジカフェ みなみ	毎月 第1土曜日	9:30~11:30	特別養護老人ホーム幸の郷 (北外山掛割8-1)	☎71-2100	南部地域包括支援センター ケアタウン小牧
②	カフェ・和(なごみ)	毎月 第2土曜日	9:30~11:30	小牧市ふれあいセンター (小牧5-407)	☎77-2893	小牧地域包括支援センター ふれあい
③	ペアカフェ	毎月 第2月曜日	13:30~15:30	喫茶店ちゃ茶 (久保一色2826-1)	☎76-6336	喫茶店ちゃ茶
④	オレンジカフェ しのおかむら	毎月 第2・4水曜日	13:30~15:30	池之内川南集会室 (古雅4-83)	☎78-7530	篠岡地域包括支援センター 小牧苑
⑤	ほっとひといき カフェ	毎月1回 第一週目 (6.9.12.3月は除く)	10:30~11:30	高齢者福祉施設ゆうあい (小木南2-88)	☎43-2260	北里地域包括支援センター ゆうあい



施設・事業所などが運営しているカフェ

	名称	開催日	時間	場所	お問合せ先	実施主体
A	ままはらカフェ	奇数月 第3金曜日	14:00~16:00	喫茶「ツーセブン」内 (間々原新田276-1)	☎71-0061 (花梨ままはら)	医療法人 愛礼会
B	おくどさんの会	奇数月 第4火曜日	11:00~14:00	特別養護老人ホームオーネスト桃花林 (上末道場580-1)	☎78-3300	社会福祉法人 紫水会
C	花梨カフェ	偶数月 第4日曜日	14:00~15:30	小規模多機能ホーム花梨ふじしま (藤島町梵天151)	☎54-3037	医療法人 愛礼会
D	ゆうあい・ほっと ひといきカフェ	奇数月 第2日曜日	9:00~10:00	高齢者福祉施設ゆうあい (小木南2-88)	☎73-2211	社会福祉法人 成祥福祉会

高齢者総合相談窓口 小牧市内地域包括支援センターだより



市内地域包括 支援センターの連絡先

高齢者総合相談窓口 地元の各地域包括支援センターへ

◆小牧地域包括支援センターふれあい
(小牧中部、小牧西部地区担当)
TEL 77-2893 FAX 75-2666

◆味岡地域包括支援センター岩崎あいの郷
(味岡地区担当)
TEL 75-3956 FAX 75-2722

◆篠岡地域包括支援センター小牧苑 (篠岡地区担当)
TEL 78-7530 FAX 79-9712

◆北里地域包括支援センターゆうあい (北里地区担当)
TEL 43-2260 FAX 74-2211

◆南部地域包括支援センターケアタウン小牧 (小牧南部地区担当)
TEL 71-2100 FAX 71-2101

小牧地域包括支援センター「ふれあいだより」

◆ふれあいサーキット トレーニング

いつまでも若く、元気に、
いきいきと

私達の体は何歳になつても、定期的に適度な負荷をかける(トレーニングをする)ことで、元気な体を維持でります。

「」では、健康づくりだけではなく、仲間づくりも目的にしています。ぜひ一緒に参加してみませんか?

【日 時】毎週第2火曜日

10月9日(火)

11月13日(火)

午後1時30分～3時

【場 所】

小牧市ふれあいセンター
(小牧市小牧5丁目407)

【参加費】無料

※動きやすい服装、タオル、飲み物をご持参ください。



◆出張介護予防教室

◆認知症介護家族交流会

認知症の方の介護者同士
だからこそ分かり合える「心
の内」や「悩み」があります。

一緒に語り合いませんか?
お気軽にご参加ください。

毎回、概ね4～6名の「」参加
です。

【日 時】10月17日(水)

偶数月 第3水曜日

午後1時30分～午後3時

【対象者】認知症の方を介護
している「」家族等



会 社会福祉協議会 協力会費

◆協力ありがとうございました

「」協力会員の募集をお願いしましたところ、今年もたくさんの方々がご理解とご支援の賜物と感謝いたしております。

本会といたしましては、「この貴重な財源を各種福祉事業に充てさせていただき、第3次地域福祉計画及び地域福祉活動計画の基本理念である「あなたが主役 助け合いの輪でつながるまち「こまき」をめざし、地域福祉事業のさらなる充実に努めてまいります。

最後になりましたが、大変な猛暑の中、納入にあたってお取りまとめをいただきました区長さんや民生・児童委員さんをはじめ、地域の役員の皆さんに深く感謝いたしますとともにお礼を申し上げます。



■日常生活自立支援事業

力が十分でない人に対する自立した地域生活が送れるように、生活支援員が、様々な福祉サービスの利用や日常的な金銭管理の支援や要書類等の預かりを行う事業です。

▽相談日 毎週月～金曜日
8時30分～17時15分

▽相談日 每週月～金曜日
8時30分～17時15分

▽時 間 8時30分～17時15分

■障害者相談支援事業

福祉サービスの利用や日常生活等の相談に応じます。
(ふれあい総合相談支援センター)

▽時 間 8時30分～17時15分

ふれいの出前講座

市民の皆様に「福祉」のことをわかりやすく、楽しみながら理解していくため機会として社協の職員を派遣し講座を開催します。

▽区や老人クラブ、ふれあいサロンなどの集まりや、企業団体等の会合など。

▽お申込み先

65-17051 (担当:森)
※講座内容の例もあります。お気軽に声がけください。



*相談業務に関する問い合わせは、市社協へ 77-0123

助け合いで 地域のつながりを

シリーズ②

あなたが主役
助け合いの輪で
つながるまち こまき



社会福祉協議会では小牧市とともに、第3次地域福祉計画、地域福祉活動計画（平成29年度～平成33年度）に基づき、小牧市の福祉のまちづくりをすすめています。

『ふくし座談会』の開催

本年度9月までに、南部、中部、西部、味岡、篠岡5地区でふくし座談会を開催しました。

区長、民生委員、各区の自主防災会長などにご参加いただき、『災害時の「避難行動要支援者台帳」の活用』をテーマに実施いたしました。

【座談会の内容】

- ・市の「避難行動要支援者制度」の説明
- ・避難行動要支援者台帳（災害時要支援者台帳）を活用した「災害時声かけ訓練」を実施された安田区の事例報告
- ・分析ツールを使った「安否確認訓練ゲーム」の体験

最後は、地元で災害時の要支援者対策をしていくにはどうすれば良いのか意見交換をしました。安田区の事例等を参考にしながら、地元で同じような動きがとれるのか、日頃からのつながりづくりが重要であり、地域でどんな見守りができるのか、地元に持ち帰っていただきました。



今年は、酷暑、豪雨など自然災害が身近に起きています。各地区で要支援者対策に取り組む際は、ぜひ、地域支え合い推進員までご相談ください。

『ふれあい・いきいきサロン連絡会』を開催しました

先日、ふれあい・いきいきサロンの代表者等を対象に、平成30年度第1回ふれあい・いきいきサロン連絡会を開催しました。

前回のサロン連絡会で講師から「サロンには誰でも参加できることが大切」とのお話しがあり、今回は「認知症」になってもサロンに参加できるよう受け容れのための学びや意見交換を行いました。



【小牧原西区ボランティア横内さんの実践報告より】

- ・認知症の方を受け入れるのは大変なこともあります、「ありがとうございます」の言葉が嬉しいです。来てもらってよかったです。
- ・サロンの場での活動に参加することを拒む認知症の方もみえますが、そこにいるだけでも心は参加しています。無理に他のサロン利用者と同じ活動に取り組むことを勧める必要はありません。

地域でふれあい・いきいきサロン等の集いの場を作りたい等のご相談は、地域支え合い推進員までご連絡下さい。

お問い合わせ 小牧市社会福祉協議会 地域福祉課 地域支え合い推進員 ☎65-7051(直)

小牧市社協ホームページ上に、小牧市社協の「公式ブログ」を掲載中！

ブログ <http://komakishishakyo.blog.fc2.com/> もしくは 小牧市社協 公式ブログ

検索

日頃の社協の取り組み等を隨時掲載していくので、皆さんぜひご覧ください。